

# 大分大学高等教育開発センター紀要刊行規程

平成20年10月10日制定

## (趣旨)

- 1 この規定は、大分大学高等教育開発センター（以下「センター」という）紀要（以下「紀要」という）の編集および刊行等に関して、必要な事項を定めるものとする。

## (紀要の内容)

- 2 紀要には、高等教育または生涯学習についての未発表の学術論文、研究ノート、報告、翻訳、資料等（実践報告を含む）を掲載するものとする。

## (投稿資格)

- 3 投稿者は、投稿日において次の各号の一に該当していること。ただし、共著の場合には、筆頭著者が投稿資格を満たしていればよい。
  - (1) 本学教員
  - (2) 本センター客員研究員
  - (3) 本センターが依頼した人
  - (4) 本センター運営委員会が認めた人

## (執筆要領)

- 4 投稿原稿に関する執筆要領については、別に定める。

## (刊行)

- 5 紀要は原則として年1回発行するものとする。

## (刊行費)

- 6 刊行費は、センター共通費で負担するものとする。ただし、次の各号については、執筆者の個人負担とする。
  - (1) 論文の刷り上がりページ数が20ページを超える場合
  - (2) 別刷が50部を超える場合

## 附 則

この規定は、平成20年10月10日から施行する。

## 大分大学高等教育開発センター紀要執筆要領

### 1) 投稿枚数

投稿原稿は、単独執筆または共同研究に関わらず、原則として一編につき刷り上がりで20ページ以内とする。刷り上がりで30ページ以内であれば受理するが、その場合には刊行費用について執筆者が応分の負担をするものとする。

投稿枚数は、題目、要旨、キーワード、図表、注、参考文献等を所定の枚数の中に含めて算定することとする。

### 2) 投稿申込および原稿提出の期限

投稿申込の期限は毎年12月28日とし、原稿提出の期限は毎年1月末日とする。なお、当該日が休日の場合、次の勤務日を期限とする。

### 3) 審査および掲載の可否

投稿された原稿は、センター運営委員会で掲載の可否について判断された上で紀要に掲載されるものとする。場合に応じて、加筆、修正、削除を求めることがある。

### 4) 原稿の提出

原則として、原稿はワープロソフトを使用して作成し、プリントアウトしたもの（1部）とファイルを保存したメディアを提出する。

①プリントアウトは以下の書式で作成する。

- ・用紙はA4縦とする。
- ・ページレイアウトは横書きとし、上30mm、左右20mm、下20mmの余白をとる。
- ・1ページあたり、40字×40行とする。
- ・カラー印刷を希望する場合、その旨を明記する。

### 5) 参考文献

参考文献は原稿末尾に掲載する。雑誌の場合、著者・文献名・巻・号・出版年月・ページを、単行書の場合には、著者・書籍名・出版社・出版年・ページを記入する。

### 6) 校正

校正は一校を原則とし、必要最低限の訂正、修正に留めるものとする。

### 7) 別刷

別刷は原則として50部とする。50部を超える別刷を希望する場合には、執筆者が刊行費用について応分の負担をするものとする。